

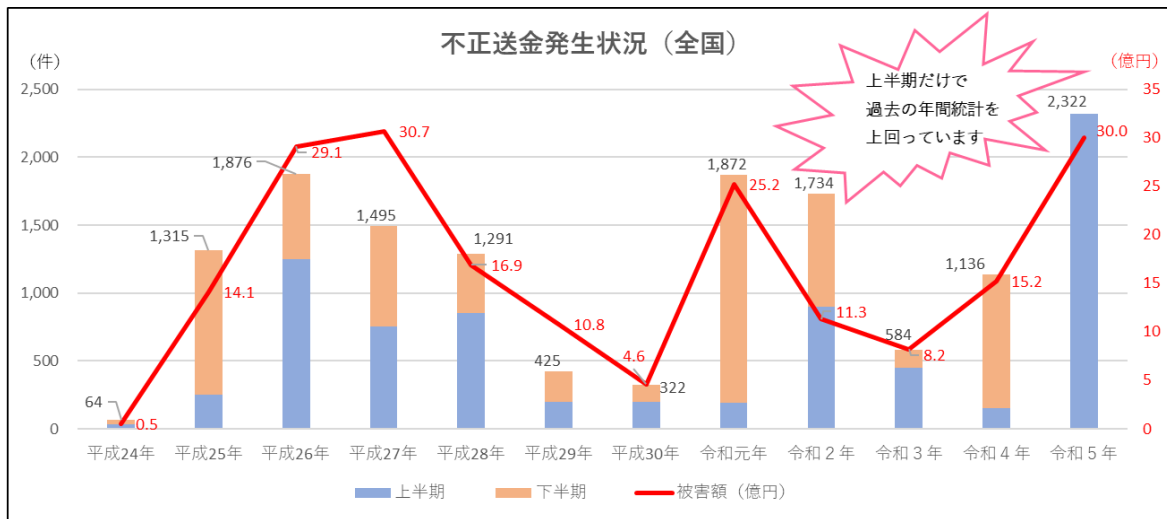


# サイバーセキュリティの置き薬

2023年  
第13号

## インターネットバンキングでの不正送金被害が急増中!

インターネットバンキングの利用者の口座から預金が不正に送金される被害が多発しています。被害金融機関と連携し対策を講じているものの、被害は拡大し、令和5年上半期における全国での被害件数は、過去最多の2,322件、被害額も約30億円となっています。  
富山県内においても同様の被害が増加傾向にあります。



資料: 警察庁ホームページ掲載「フィッシングによるものとみられるインターネットバンキングに係る不正送金被害の急増について (注意喚起)」

### Check!

#### ★犯行手口の大半は、「フィッシング」によるもの

具体的には、金融機関（銀行）を装ってメールやSMSを送り、フィッシングサイト（偽のログインサイト）へ誘導し、インターネットバンキングのIDやパスワード、ワンタイムパスワード等の情報を盗み取り、預金から不正送金を行うといったものです。

#### ★リンクからのアクセス、個人情報の入力に注意

**「不正アクセス通知」や「個人情報の再確認」、「口座を解約」など不安をあおるメールはフィッシングを疑い、リンクからアクセスしたサイトにIDやパスワード等を入力しないよう注意しましょう。**



ブラウザのブックマークに公式サイトを登録することをお勧めします。

インターネットバンキングで身に覚えのないログインや入出金を確認した場合は、速やかに金融機関や最寄りの警察署へ相談してください。

【参考】警察庁  
フィッシングによるものとみられるインターネットバンキングに係る不正送金被害の急増について (注意喚起)  
[https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/pdf/20230808\\_press.pdf](https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/pdf/20230808_press.pdf)



YouTube 富山県警察公式チャンネル  
注意喚起動画「フィッシング」  
※通信費は、ご利用者の負担となります